

市町村別の待機児童数と増減

市町村名	2012年4月1日現在	昨年4月1日からの増減
大阪市	664	268
堺市	457	26
高槻市	70	▼64
東大阪市	214	22
豊中市	41	25
岸和田市	21	10
池田市	0	0
吹田市	35	▼9
泉大津市	46	8
貝塚市	0	0
守口市	45	▼1
枚方市	32	▼16
茨木市	160	▼5
八尾市	75	27
泉佐野市	0	0
富田林市	0	0
寝屋川市	2	▼9
河内長野市	0	0
松原市	0	0
大東市	3	3
和泉市	41	▼2
箕面市	0	▼6
柏原市	0	0
羽曳野市	14	3
門真市	0	0
摂津市	11	11
高石市	3	3
藤井寺市	4	▼13
泉南市	0	0
四條畷市	73	36
交野市	0	▼12
大阪狭山市	39	39
阪南市	0	▼1
島本町	0	0
豊能町	0	0
能勢町	0	0
忠岡町	0	0
熊取町	0	0
田尻町	0	▼3
岬町	0	0
太子町	0	0
河南町	0	0
千早赤阪村	0	0
計	2,050	340

▼はマイナス

待機児童 大阪市、268人増で最多

府は2日、4月1日現在で認可保育所に入れない待機児童が2050人おり、昨年同期より340人増えたと発表した。保育所の定

員は1年間で3089人増えたものの、多くの待機児童が出る状況は依然として解消されていない。全体に占める待機児童の

割合を示す「待機率」は、四條畷市(7.09%)がワースト1。大阪狭山市(4.86%)▽泉大津市(3.54%)▽茨木市(3.37%)▽堺市(3.11%)の順で高かった。府内43市町村のうち30市町村で減少か

している。横ばいだったが、大阪市は268人(68%)増の664人で、府内全体の増加の8割近くを占めた。同市では2003〜10年は減り続け、10年は205人だったのが、この2年は再び急増している。(池尻和生)

大阪府域「待機児童数」
(2012年4月1日現在)